

学習課題(小学校2年生)

【算数】「※」は学習するときのヒントです。

<学習内容>

◆九九の表（きょうかしよ㊦56～64 ページ）

1

九九の表を見て、いろいろなきまりを見つけましょう。

九九の表

		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

【自分で気がついたこと】

※表のかずを1のくらいだけみてみましょう。たてにみたり、よこにみたりしましょう。

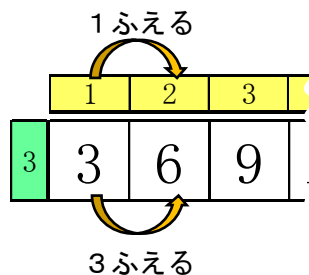


見つけたきまりは、ほかのだんではどうなっているのかな？

2

かける数と答えのきまりが、ほかのだんでもいえるかしらべましょう。

3のだんでは…。



3のだんでは、

かける数が1ふえると

答えは ふえる。

※□にあてはまる数を書こう。

4のだんや
5のだんでは
どうなっている
かな？



4のだんでは、かける数が1ふえると、答えは ふえる。

5のだんでは、かける数が1ふえると、答えは ふえる。

かけ算では、かける数が1ふえると、
答えはかけられる数だけふえます。

かけられる数		かける数	=	
3	×	2	=	6
		1ふえる ↓		3ふえる ↓
3	×	3	=	9

3 答えが同じになる九九についてしらべましょう。

しき式をくらべてみよう。

【答えが同じになる九九を見つけて、書きましょう。】

かけ算では、かけられる数とかける数を入れかえても、答えは同じになります。

かけられる数		かける数		
3	×	5	=	15
5	×	3	=	15

<くれんしゅうもんだい①>

きょうかしよ 教科書60 ページの  を教科書に書きましょう。

4 3のだんは1のだん+2のだんのきまりが、ほかのだんでもいえるかしらべましょう。

2のだん+3のだんは…。



□のだんの答えになる。

※□にあてはまる数を書こう。

	1	2	3	4	5	
2	2	4	6	8	10	1
3	3	6	9	12	15	1
5	5	10	15	20	25	5

<くれんしゅうもんだい②>

きょうかしよ 教科書61 ページの  をノートに書きましょう。

きまりに気づいたら、ほかのところではどうなっているかしらべてみるといいね。

5 ひょう 九九の表を広げましょう。

<くれんしゅうもんだい③>

きょうかしよ 教科書62 ページの 、、63 ページの  を
きょうかしよ 教科書に書きましょう。

 や  の
きまりをつかうと
できるよ。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆九九の表（教科書P56～64）

- 九九のきまりを使った思考力を育てる学習です。九九は繰り返し暗唱することも大切ですが、学習した九九表を見直し、自由に規則性を見付けたり、気付いたきまりを他の段でも試したりするなど、様々な見方を通して1～9の段の九九の定着につなげます。